

つれもて

和歌山県看護連盟だより

2024年度
通常総会に向けて

和歌山県看護連盟 <2024年5月発行>

第76号

和歌山市太田 4-11-18 リベラルパレス太田 501
TEL 073-488-6575 ・ FAX 073-488-6580
発行責任者：川村 健太 ・ 表紙写真：りょうこ





和歌山県看護連盟

会長 川村 健太

若葉の候、会員の皆様におかれましてはますますご健勝のことと存じます。
令和6年度能登半島地震において、被災地域で支援活動に尽力されている会員、看護職の皆さまに敬意と感謝を表します。医療に関する派遣状況はDMAT（災害派遣医療チーム）／DPAT（災害派遣精神医療チーム）／JMAT（日本医師会災害医療チーム）／NHO（国立病院機構）／AMAT（全日本病院医療支援班）／JDA-DAT（日本栄養士会災害支援チーム）等が活動しました。和歌山県からも多くの看護職者が派遣され活動していただきました。また連盟会員の皆様には多額の募金を頂きありがとうございました。いただいた募金は、被災した連盟会員に直接反映させていただきます。

新年度が始まり、診療報酬のトリプル改定や新人職員の研修等、皆様におかれましては多忙な毎日を送っている事と思います。物価高騰により家計が圧迫される中、改定に見合う賃上げがすべての看護職に反映されるよう活動していきます。また、ICT・ロボットの導入等による職場環境の改善、タスクシフト・シェアやDXなど職場環境の改善、人材育成、人員不足問題についても支援していきます。

皆様の現場の課題を看護政策に反映できるよう、連盟活動のご支援ご協力よろしくお願い申し上げます。

ごあいさつ



公益社団法人 和歌山県看護協会

会長 東 直子

新緑の候、青葉が渡る風が清々しい季節となりました。会員の皆様には、日頃より和歌山県看護協会の事業推進にご理解とご協力、ご支援を賜り感謝申し上げます。

さて、令和6年4月から医師の働き方改革が施行開始となり、医療機関ではタスク・シフト/シェアの取り組みが進められているのではないのでしょうか。また、6月に診療報酬改定が施行されます。それに伴い病棟転換等の様々な検討が行われていると推察します。

2024トリプル改定について、奥村元子先生を講師にお招きして2月と4月に看護連盟・看護協会合同研修会を開催しました。先生には、改定内容や注目点について詳しくご講演をいただきました。今後、診療報酬の賃上げに係る評価が看護職の処遇改善に繋がるように注視して参りたいと思います。

和歌山県においては、看護職・看護補助者の人材確保が喫緊の課題の課題です。看護連盟と看護協会が、情報共有を図り課題解決に取り組んで参りますのでご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

Vol.76

2024.5

CONTENTS

2	「ごあいさつ」 和歌山県看護連盟 会長 川村 健太 公益社団法人 和歌山県看護協会 会長 東 直子
3～4	2024年度 和歌山県看護連盟 事業計画
5	2024年度 青年部事業計画
6	2024年度 和歌山県看護連盟 教育計画 2024年度 青年部教育計画 2024年度 和歌山県看護連盟 通常総会プログラム
7	石田まさひろ「活動報告」
8～11	つれもてインタビュー「岸裏初代会長」「古ギャル・落さん」
12	入会のご案内・能登半島地震の募金について・編集後記 他



カンタ

レンコ



2024年度 和歌山県看護連盟 事業計画

下線：新規事業

重点方針

1.見える活動

2.行動する会員

3.確かな組織づくり

目的	目 標	方 針	事 業 計 画
政治力・政策実現力の強化	1. 看護職国会議員の選出・支援	1) 第27回参議院選挙に向けて組織内候補者の周知徹底	1) 組織内候補者が高得点当選するために、知名度アップと活動状況の周知を図る ① 機関誌の活用（石田議員のこれまでの業績や現在の活動報告を掲載する） ② <u>連盟、協会の研修の合間に看護連盟のショート動画を放送したり、候補者の活動や業績報告をする</u>
		2) 看護職国会議員の確保	2) ① 次期衆議員選挙に向け岡山県看護連盟・島根県看護連盟等の支援を行う（党員・党友等） ② 4名の国政報告会を会員施設に報告をする
		3) 公職選挙法の遵守	3) ① <u>組織・政策委員会の活動計画に基づき選挙運動のための県別会議・リーダー研修等を実施する</u> ② 病棟、施設単位でリーダーの報告をもらい、リーダーの育成を図る ③ 選挙実践の手引きを活用しコンプライアンスに基づいた安全な活動を実施する
		4) 組織代表議員活動の共有	4) 国政報告会や広報、研修後の活動報告やSNSを活用し、看護職や地方議員と共有する
	2. 看護政策の実現	1) 和歌山県看護連盟の政策実現力の強化	1) ① 看護協会の重点政策について協会長の説明を受け、意見交換を実施する ② 近畿ブロック政策セミナー、県別会議の開催参加で政策提言力の強化を図る ③ 政治に関心のある一般会員にも参加を促し、政治活動への参画を促す
		2) 現場の声の把握と改善	2) 日本看護連盟ホームページのアンケートフォームと研修時のアンケートを集約し参考に政策提言力の強化を図る
	3. 看護を理解する国会議員の確保と支援	1) 県選出の国会議員との連携強化	1) 県選出国会議員の国政報告会に参加し、意見交換会を実施して連携を図る 2) 看護連盟で研修会を開催する
		4. 地方議会、地方行政への影響力の強化	1) 看護連盟等の活動の促進
	2) 地方議員との情報交換と活動支援		2) ① 「看護を考える部会」と看護職との相互勉強会・意見交換会の実施（年2回の研修会開催を企画） ② <u>看護職国会議員との意見交換会・交流会の実施</u> ③ 地方議員の活動に協力をする
	3) 地方議会、行政等との情報交換		3) ① 議会、行政への要望書の提出 ② 県・市行政の看護班との情報交換・意見交換会の実施 ③ 看護協会と連携をとりあう
5. 地方議員の擁立と支援	1) 地方議員候補者の発掘と育成	1) 連盟会員に県実施の議員育成セミナーの情報を提供し参加できるように促す（木の国政経塾に受講生を出す）	
	2) 地方議員との連携強化	2) 議員の議会報告会に参加する	
組織力の強化・拡大	1. 看護連盟・看護協会の連携・共同更なる推進	1) 和歌山県看護協会との連携強化	1) ① 3カ月に1回程度3役と協会との合同会議を実施 ② 毎月の役員・委員会委員合同会議にて協会からの活動報告を共有する ③ 協会長との施設訪問の実施 ④ 協会・連盟合同研修実施 ⑤ 協会の新人研修に、連盟の紹介をさせて頂く ⑥ 看護協会理事会の役員（理事）の看護連盟の入会率を2024年度 66.4%を上回る70%を目指す
		2. 広報活動の強化・充実	1) 会員
	2) 学生会員		2) ① 学校訪問し学生への基礎研修の実施 ② 学生の交流会での連盟活動のPR ③ 学生向けSNSを活用し、フォロワー数を増やし連盟の広報に繋がる準備をしておく ④ イベントや祭りなどへのボランティア依頼

目的	目 標	方 針	事 業 計 画
組織力の強化・拡大	2. 広報活動の強化・充実	3) 非会員に向けた広報活動の充実強化	3) ① 非会員参加の研修での情報発信と活動報告を実施する ② SNSやホームページの強化 ③ イベントや祭りなどで医療班や出張健康チェック・介護相談としての参加
	3. 看護連盟の活動の強化及び周知徹底	1) 定例会同会議の有効利用と計画	1) 役員・委員会委員合同会議での各委員会活動の活発化について検討する
		2) 自立した会員の育成を目指した県・支部それぞれの研修実施	2) 支部独自の会員増に向けた研修実施に協力する
		3) 新型コロナウイルス感染対策の推進	3) ① リモートの活用 ② クラスター発生施設への支援
	4. 会員の確保対策	1) 会員目標 1,100 名とし協会員 23%の加入をめざす	1) 各支部活動の見える化に努め、協力し魅力ある連盟活動を展開する 2) 退職者の防止、プラチナナース（特別会員）の入会促進
		2) 賛助会員目標数 100 名とする	1) 県議、市議の「看護を考える会」に連盟の趣旨を説明し入会して頂く 2) 看護職のご家族や知人の入会促進
		3) 学生会員の入会	3) ・ 看護学校の施設訪問時に、学生に投票行動を呼びかける時間をもらえないか確認する ・ 病院アピールコンテストを通じ看護連盟を知ってもらう ・ 18歳以上の選挙権の活用について各学校への呼びかけを青年部等の協力を得て実施する
		4) 連盟入会の促進・退会者の防止	4) ① 入会退会の管理の徹底と原因の究明を行い、月1回の役員会で対策について議論する ② 各支部から施設へ働きかけを行う ③ 協会長との施設訪問の実施
		5) 会費納入の検討	5) 連盟本部へ会費課金システム検討の進捗状況公開を各ブロック会議を通じて要望し、支部長に伝達する
5. 和歌山県看護連盟の効率的な運営	1) 合同会議に於いて支部長の意見を常に取り入れ検討する	1) 合同会議での支部活動の充実について検討し、意見交換を行う	
6. ブロック協議会の活動強化・促進	1) ブロック会議の参加	1) ブロック会長からの中央役員会報告を合同会議にて伝える	
7. 支部組織の活動の強化・促進	1) 支部組織の強化・支部役員・リーダーの意識の強化	1) 各支部会議の定例化を図り、担当役員の参加でリーダー意識の向上を図る 2) 三役の各支部担当者を決め支部長を支援する	
8. 若手会員の育成	1) 青年部運営委員会の活動を支援する	1) 青年部委員会への担当役員の参加で三役会議において情報共有を図る	
	2) 選挙運動における青年部活動の推進	2) 青年部長を中心に若手会員の選挙運動への参加を勧める	
9. 関係団体・関係組織との連携・強化	1) <u>看護・介護との交流の推進</u>	1) ① 訪問看護ステーション連絡協議会との交流 ② 介護福祉士会へ働きかけ ③ 精神科看護協会への働きかけ ④ 助産師会への働きかけ ⑤ 保健師会への働きかけ 2) 栄養士会・歯科技工士との交流と協力依頼	
会員の福祉の充実	1. 災害への対応	1) 災害発生地への支援	1) 近畿ブロックとの情報を得る 2) 看護連盟・看護協会からの情報収集を行う 3) 災害支援への対応
	2. 福利厚生への対応	1) 日本看護連盟内規に基づく対応	1) 慶弔、物故者への対応
	3. 諸問題への対応	1) 会員の安全の保証	1) コンプライアンスに基づく政治活動、選挙運動のための研修会と情報交換を行う 2) 諸般の疑問・問題には、本部及び専門家と速やかに解決する



2024年度 青年部 事業計画

主な青年部の事業計画を抜粋
詳しくは総会要綱でご確認ください

重点方針

見える活動、行動する会員、確かな組織づくり

下線：新規事業

目的	目 標	方 針	活 動
政治力・政策実現力の強化	目標 2. 看護政策の実現	1) 和歌山県看護連盟の政策実現力の強化	① 毎月の委員会活動の活発化を促す ② 県会議員（自民党青年局）との交流を深め、具体的な政策提言を行う ③ 青年部メンバーを紀の国政経塾に参加させる
		2) 現場の声の把握と改善	① 県議会議員と共に、病院や施設訪問を行い現場の声を直接聞き取る ② 青年部として可能な限りの施設訪問を行う
組織力の強化・拡大	目標 1. 看護連盟・看護協会の連携・協働のさらなる推進	1) 和歌山県看護協会との連携強化	① 県役員会・委員会委員合同会議に青年部も参加する ② 看護協会・看護連盟の合同研修への参加、アピールを行う ③ 学生、潜在看護師を対象にした就職説明会を共同企画として、年間2回開催する
	目標 2. 広報活動の強化充実	1) 会員に向けた広報活動の充実・強化	① 青年部会議の活発化 ② 機関紙での連載、活動報告の継続 ③ 各研修での青年部活動報告の実施 ④ SNS（インスタグラム）を通じて看護学生を対象とした情報の発信
		2) インターネットを活用した有効な情報発信	① アンフィニの登録数を増やす ② SNS でのアンフィニの広報を行う ③ アンフィニのビジュアルの変更について青年部の意見を積極的に伝える
		3) 選挙活動に有効なインターネット広報ツールの構築	① 各 SNS の運営 ② 各 SNS の運営計画の考案 ③ 国会議員 SNS のフォロー促進
	目標 4. 会員の確保対策	1) 会員目標を 1,100 名とし、協会員 15%の加入をめざす	① 若手会員の獲得の為、青年部活動の広報を積極的に行う ② 協会との合同研修を等して入会を勧める
		2) 看護連盟入会の促進・退会者の防止 3) 若者層、学生会員の確保 4) OB、OB の活性化 5) 会費の納入方法の検討	
	目標 6. ブロック協議会の活動強化・促進	1) ブロック協議会への参加	① 青年部ブロック協議会への参加 青年部委員にも参加を勧め、より理解し活動してもらう
	目標 7. 支部組織の活動の強化・促進	1) 支部組織の強化・支部役員・リーダーの意識の強化	① 役割を発揮できるリーダーを育成する
2) 各支部会員のモチベーションの強化			
目標 8. 若手会員の育成	1) 若手会員の活性化の促進	① 青年部の代表者は、役員会議・支部長等会議・ブロック別政策セミナーなどの各種の会議・研修会等に出席し、リーダーとしての能力を発揮する ② 各病院・看護学校への出前研修の計画・実施 ③ 和歌山県でのポリナビの実施 ④ 学生、潜在看護師対象の就職説明会を定期的で開催する	
	2) 会員確保・選挙運動における青年部活動の推進	① 基礎研修の開催を各支部青年部が行い、積極的に研修が行えるよう努める	
	3) 青年部活動委員会の活動を支援する	① 各青年部員が自立できるよう努める	



2024年度 和歌山県看護連盟 教育計画

日 時	研修会名	講 師	場 所	対 象	定員	申込開始	申込締切
2024年 4月20日(土) 13:30～16:00	2025年診療報酬・ 介護報酬同時改定 part2	奥村 元子先生 (日本看護協会非常勤)	看護研修 センター	看護協会 連盟会員	80名		4/11
2024年 5月18日(土) 13:30～15:00	・連盟とは ・連盟に入って良かった こと ・茶話会	川村 健太 (和歌山県看護連盟 会長) 村中 清美 (和歌山県看護連盟: 関する委員)	プラザホープ (会議室1～3)	非会員を含む 新入職者～ 5年目まで	50名	4/22	5/10
2024年 8月頃の(土) を予定	議員との交流会	未 定	未 定	連盟会員	50名	未 定	未 定
2024年 10月5日(土) 14:00～15:30	日本の看護の未来	高原静子 (日本看護連盟会長)	ビッグU (多目的ホール)	連盟会員	80名	9/2	9/27
2025年 3月8日(土) 13:30～15:00	友納理緒議員による 「医療裁判事例」	看護職代表 ともものう 理緒 参議院議員	未 定	看護協会 連盟会員	未 定	2/5	3/1



2024年度 青年部 教育計画

日 時	研修会名	講 師	内 容	場 所	対 象	定員(名)
第1回 2024年6月1日	病院アピール コンテスト	担当: 青年部	協会合同企画の学生、潜在 看護師に対する就職説明会 の開催	第1回 看護協会 研修センター	若手・中堅・ ベテラン 看護師	50
第2回 未 定			SNS 運用研修 青年部活動 PR など	第2回 未 定		
出前研修・ 基礎研修	各支部より依頼型	担当: 青年部	基礎研修 若手会員の連携促進 青年部活動 PR など	各施設	新人及び 若手会員	年間動員 100名



2024年度 和歌山県看護連盟 通常総会プログラム

日時: 令和6年6月22日(土) 開場: 12:30

会場: 和歌山県民文化会館 小ホール 〒640-8269 和歌山市小松原通1-1 TEL: 073-436-1331

13:00 開会式
13:30 通常総会
15:00 休憩
15:10 特別講演
16:10 閉会

テーマ: 濱口先生から学ぶ和歌山の災害対策
～ 濱口吾陵は、その時どう動いた? 災害と感染症に強い和歌山を作るには ～
講 師: 濱口 和久 拓殖大学特任教授
(大学院地方政治行政研究科特任教授・防災教育研修センター長)

石田 まさひろ

活動 報告



厚生労働委員会質問（令和6年度 厚労関係予算）

和歌山県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

私が委員を務める予算委員会では、3月末に令和6年度予算を無事に成立させることができました。令和6年度予算案を審議する中で、予算委員会と厚生労働委員会にて質問の機会をいただきました。

予算委員会にて、人口減少地域における看護師不足への対応や人口減少社会に不可欠な看護職員の生涯教育システムなどを資しました。特に、看護師不足対策においては、地域全体の雇用調整や就業支援への行政の関わりが不可欠であり、ナースセンター自らが雇用した看護職員を危機的な医療機関へ派遣する事業の検討を厚生労働大臣に訴え、「派遣事業への参画も含めてナースセンターの役割の充実強化を検討していく」と回答を得ました。しっかりと議論を前に進めてまいります。

厚生労働委員会では、働き方改革が進む中で、新たに生じている交代制夜勤の看護職の健康問題、行き過ぎた実質配置の記録による業務への負荷など、現場で発生している課題への対策を求めました。

引き続き、現場の声を受け止め、看護連盟・看護協会と連携しながら、看護職が「今日も良い看護ができた」と実感でき、看護職が報われる環境づくりのために、引き続き尽力してまいります。

和歌山県看護連盟の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝を心より御祈念申し上げます。



【写真上・左右】 予算委員会
（令和6年度予算に関する質問）

【写真下】 災害支援ナースと対談



まだ看護連盟の活動が広がっていない当時、入会されたきっかけは？



看護連盟昭和 34 年入会、当時は看護協会入会即看護連盟入会であり自分の意志で入会したわけではなかった。当時は会費も給料天引きの時代でした。



和歌山県看護連盟初の会長で大変だったと思いますが、その中でも一番大変だったのは何ですか？



組織をまとめるのが最も大変でした。連盟が自民党という認識が薄く、自民党に鞍替えしたのかと周りからよく言われた。一生現役を目指していたので看護の仕事にも未練がありました。



看護連盟会長時代大切にしてきたこと



一枚岩ではダメ。物事が進展すれば反対意見もある。反対意見がなければ組織としては駄目なのです。会員数は 1600 人～ 2000 人に増え、コミュニケーションをとる事からはじめました。病院の中に足を踏み入れることができればよいと考えていた。施設訪問は楽しかったです。居心地の良い会になるように努めました。「多数決」「民主主義の徹底」を心掛け、反対してもいいけど決定事項には従う、調和をとる、感情が入らないようにする。最後は楽しかったと言ってもらえるよう会の運営に努めました。



当時と現在を比べて、どう変化してきましたか？



看護連盟会員数も減少し連盟の価値をどのように見出すかが必要です。施設の事務長に看護連盟の価値を理解してもらうには看護部長がどれだけ看護連盟を理解しているかにかかってくるんです。パワハラ・モラハラの時代に看護連盟の会員を集めるのは大変ですよ。



岸裏さんの今後の目標は？



- ・健康の維持
- ・最大のテーマは良質な睡眠の確保
- ・小刻みでも 7 時間前後の睡眠をとる
- ・一生現役



現在取り組んでいることは？



- ・ 4 坪 3 区画の市民農園での畑仕事
- ・ 終活
- ・ 遺言書の書き方も習っています。



?? おしえて!!

Q & A

つれもてインタビュー Ⅰ

きしうら や え こ

初代会長 岸裏 八重子さん



Profile

岸裏 初代会長の経歴（履歴）

昭和 11 年 5 月 和歌山県生まれ
 田辺にて戦争体験・集団疎開、小学校三年生で終戦時は一面焼野原で闇市があった
 昭和 30 年 日赤看護学校へ入学（15 名） 昭和 33 年卒業
 昭和 33 年日赤へ就職（60 歳の定年退職まで永年勤続）
 日赤退職後訪問看護を立ち上げた
 1995 年 看護連盟会長に就任
 2011 年 看護連盟会長を退任
 2012 年 6 月 日本看護連盟名誉会員になられる
 現在も自民党県連「女性部会」の副局長でご活躍をされています



今の看護師に伝えたいことは？



退職前のスタッフへ退職前の皆様の心を揺さぶるようにアプローチし、連盟活動に関わってもらいたい。
 退職したら二刀流でいく→自分が大事にした仕事を働きやすくするために退職後何をしたいかをアプローチすることでOB票を増えることを望みます。



岸裏さんの日常

元気の秘訣は食事と睡眠

良質な睡眠の確保→
小刻みでも 7 時間前後を心掛ける

- ### 食 事
- ・バナナは温めてヨーグルトをかける。また、ブルーベリーやシナモンをかける
 - ・お茶はルイボスティー
 - ・タンパク質ファースト、大豆（納豆）たまご（1日3個）
 - ・牛乳はお茶のように飲む
 - ・ブロッコリーを食べる

午前中は睡眠調整と栄養調整し、午後からは畑仕事

60 歳で車の運転をはじめた運転は 89 歳までと決めている



こ古ギャルナース

おち よし こ
落好子さん!

座右の銘は生涯現役!!

Profile

落さんのプロフィール

鹿児島県出身 高校卒業後
大阪府の准看護学校を卒業し5年勤務 26歳で結婚
29歳で第1子出産し進学コースに行き看護師となる
その後もう一人出産し2児の母親となり一時的に家庭に入る
看護学校の非常勤講師や講演活動・新施設担当するときの所長として精力
に働き、現在は社会福祉法人ブロードハーモニー特別養護老人ホーム第2
ふれ愛四季の郷で個別機能訓練管理者・職員研修人材育成担当として勤務
されている

AM5時起床 前日日記をつけられなかったら日記をつける
6:30 くらいまで読書、その後、ラジオ体操して朝シャン
8:30 出勤 ~ 18時まで勤務
19時まで残業
帰宅後シャワー・夕食・読書

【休日】
9~10時頃かつらぎ町や花園地方へ
畑・山の作業
(落ち葉拾いなどのボランティア活動もあり)
最低月に1~2回山に行っている

1日24時間の 過ごし方

看護学校の非常勤講師6校と
講演活動をしてきました。

今まで看護師として
どのような仕事を経験して
きましたか?

大阪の国立病院や生野区の老健施設設立時
からのかわりをして、合計5~6施設の
開設に関わりました。



他にどのような
仕事をしましたか?



山菜名人と聞いていますが
始められたきっかけがあれば、
教えてください

高野山で働いた時の厨房
で働いていた人の奥さん
に教えてもらいました。



その奥さんとの関りが、
田畑をするようになった
きっかけですか？

そうですね、高野山で働いていた時、厨房勤務の人が癌で
食べれなくなり、一緒に食事すればつられて食べるので
はないかと思い、厨房の奥さんに色々教えて頂きました。
高野山で家族や地域の絆も教えてもらいました。亡くなっ
てからも、その人（厨房の人とその奥さん）の田畑を手伝っ
ていたら今のような状態になりました。

畑を奥さんと2人で
するのは
大変じゃないですか？

自然と人が増えてきて今7名の
古ギャルで活動をしています。

コギャルって言葉少し前に流行りまし
たがそのコギャルでなく昔のギャルと
いう意味で古ギャルなんです。

コギャルの
ネーミングはどこから
来たのですか？

施設で働いています、施設では梅干し作りやサツマイモ
を植えてスイートポテト作り、イモのつるのきんぴらや、
佃煮を利用者さんたちと一緒に作っています。

今も現役で仕事されていますが
どのような事を
されていますか？

看護師として現役で働くにあたり、
看護のテーマ・目標のようなものは
ありますか？

「みとり」「死」と向き合うことです。人は必ず死を迎えます。
その時「死」までのしあわせって何だろうって考えます。
週1回関節痛で注射をする人でも好きな山菜取りには元気にな
る様子を見て、うれしいことや、楽しいことはできます。
機能訓練は心を動かすことと思います。
本人の持っている能力を引き出すのが私達看護師の仕事です。
「笑う事」は「腹や腸のリハビリ」になるので、楽しく最期を
送れるように援助してあげたいです。

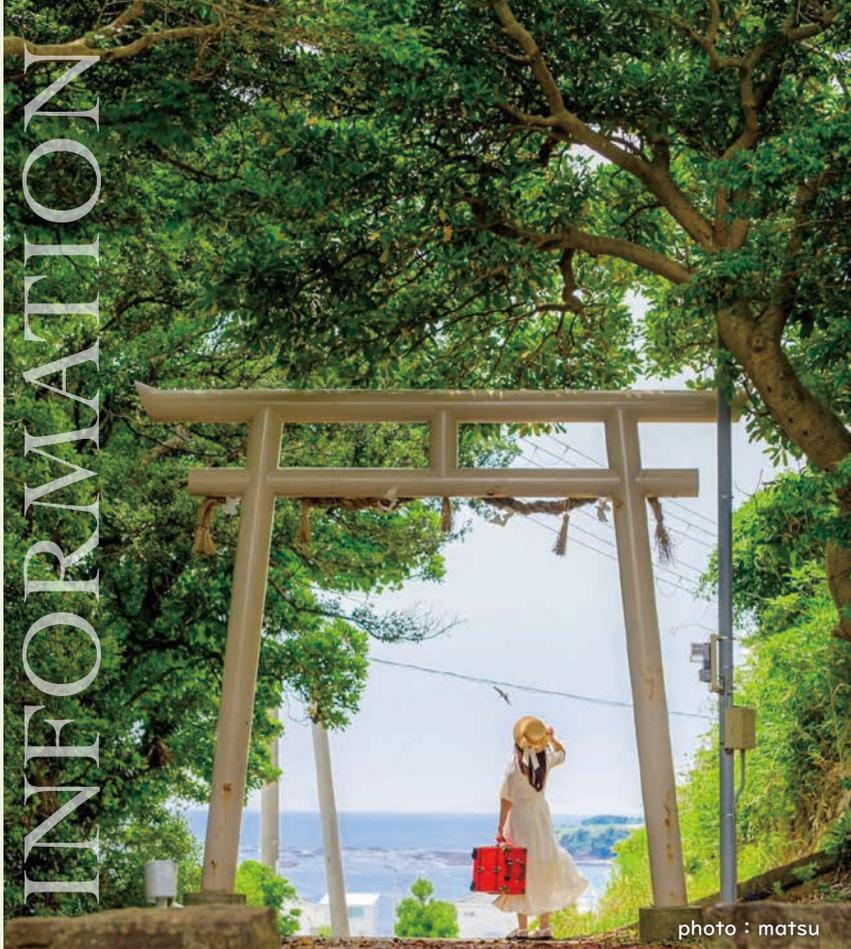
過去・現在の自分と
未来の自分は
どう予想されますか？

今の施設の看護はどうでしょうか、自分たちが20年後
に入る施設と考えた時に、今、介護施設にもっと看護を
入れるように改革すべきだと思います。

月1～2回の山や畑仕事です。

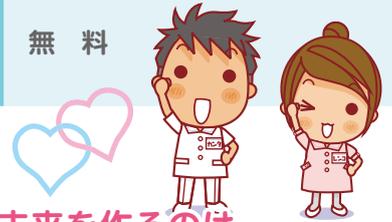
最後に今の運動能力を確保
していく秘訣は何ですか？





2024年度 入会受付中!

正会員	年会費合計 8,000円	和歌山県看護連盟 年会費 3,000円	日本看護連盟 年会費 5,000円
特別会員	年会費 8,000円	現在、看護協会会員でなくても、正会員の履歴があれば入会できます。	
賛助会員	年会費 1,000円	看護職ではない方で、和歌山県看護連盟の活動に賛同してくださる方	
学生会員	無料		



**看護の未来を作るのは、
会員一人ひとりの力です!**

友人、知人でまだ会員でない方がおられましたら、入会をすすめていただき会員増をめざしましょう。

能登半島地震の募金について

元旦に発生した能登半島地震で被災した会員を支援するために、日本看護連盟では、1月中旬から会員を対象に募金活動を行いました。

和歌山県看護連盟では、1月20日の新年交流会に参加された会員の方をはじめ、24会員施設から併せて、219,927円のご協力を頂き、日本看護連盟に3月19日に送金しました。

今回いただいた募金は、被災した連盟会員に直接反映する事を目的とし、後日、日本看護連盟から被災県に分配する事になっています。ご協力ありがとうございました。

編集後記

会報誌「つれもて」は年間3回発行しております。今回は2024年度通常総会に向けて事業計画、研修計画を掲載しております。

(広報委員一同)



東洋羽毛

睡眠セミナー無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします

東洋羽毛では、「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただきます。

*オンラインセミナーの開催も承ります。

今よりもぐっすり、
幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです

《お役に立てる主な研修》

- 医療安全対策研修
- 学校保健委員会
- メンタルヘルス研修
- 高齢者の睡眠ケア

*他、施設内研修などご相談承ります
(事前にお打ち合わせにお伺いする事も可能です)

睡眠セミナー講師は新型コロナウイルスの感染予防対策(検温・うがい・手指のアルコール消毒・マスク等の着用・受講者とのソーシャルディスタンスの確保等)を行いながらセミナーを実施しています。

◆セミナーに関しましては、二次元バーコードよりお問い合わせください。担当よりご連絡させていただきます。
<https://www.toyoumo.co.jp/seminar>



東洋羽毛関西販売株式会社

和歌山営業所

和歌山県和歌山市吹屋町3-44-フリーコール



0120-32-7766